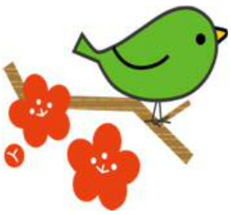
「社会保障の解体は許さない！介護保険制度の抜本改善を！！」

STOP！介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース
－介護の“Big Wave”を広げよう！－



「2.17介護ウェーブ」国会行動に71名の参加！

2月17日（火）ひさびさに、介護職だけの「2.17介護ウェーブ」国会行動を行いました。17県連から71名の参加で、会場がいっぱいになりました。

まずは、この間全国で集めた「介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める」**署名159368筆**をこの署名の**趣旨に賛同してくれた堀内照文議員（日本共産党）へ提出**しました。

はじめに林事務局次長より「介護をめぐる情勢と今後の介護ウェーブについて」の学習会がありました。「2015年度の報酬改定は2.27%の大幅な引き下げ。しかし、防衛費は5兆円（介護給付費は10兆円）にまで膨らみ、なんと2.0%のプラス改定になっている。安倍政権が憲法25条と9条の解体を狙っているのがよく分かる予算編成になっている。重点化・適正化・効率化の名のもとに過去3番目となるマイナス改定となったが、本体報酬の引き下げが4.48%もあり、事業所へ与える影響はこの間で最大の改定となる。今後の介護ウェーブは、国に対してはすでに始まっている「H27年度介護報酬改定」のパブリックコメント（3月11日まで）に全国すべての介護職場から意見を提出しよう。また、自治体に向けては、自治体独自で実施できる施策（特養の特例入所の緩和、補足給付見直しへの対応、地域ケア会議の適切な運営、地域包括支援センターの体制強化・援助、利用料の独自減免など）の充実を求めてはたらきかけを行おう。そして、介護の専門性を守るたたかいを進めよう。「誰もが」「その人らしく」「健康で」「安心して」「住み慣れた地域で」暮らし続けていけるように、さらなる運動を広げていこう。」

その後、グループに分かれて**議員要請行動**を行いました。73名に訪問をして、**9名の議員（維新1、自民5、日本共産党2、みんなの党1）に会うことができました**（大阪の報告は含まず）。秘書対応は58、不在が6でした。特に新人議員は、「まだ勉強中」ということで、真摯な態度で聞いてくれました。「陳情書は一切受け取らない」という議員もいました。紹介議員になってくれたのは、田村貴昭議員（日本共産党）で、他に検討してくれるとの回答が井出庸生議員（みんなの党）、篠原孝議員（民主党）、若林健太議員（自民党）、輿石東議員（民主党）、宮川典子議員（自民党）でした。検討中の議員の対応結果についても、追及していくことも大切です。

<陳情書を田村貴昭議員に手渡す／福岡>

午後の全体報告会では、議員要請行動の様子と各地域の介護ウェーブ、報酬改定への対応などの報告を受けました。

山梨からは、ヘルパーステーションと県連事務局から4名が参加。「堀内詔子議員（自民党）のように「書面の受け取りすらお断り」と言う議員もいたが、今までよりも議員が話を聞いてくれるようになった」など、参加者を笑顔にする報告がされました。

山梨

京都からは、「山井和則議員（民主党）の秘書は訴えをよく聞いてくれ、「同じベクトルを向いていると思う」との回答を聞けた。党の垣根を越えて利用者さんの思いを叶えていけたらいいと思う」。**大阪**は、「せっかく来たのだから、紹介議員を1人は確保しよう！」と旺盛に訪問し、小池晃議員（日本共産党）に紹介議員になってもらいました。**長野**からは、「昨年できた「介護保険をよくする信州の会」が広がり、飯伊の会も立ち上がった。諏訪地域でも準備会が立出来、地域ごとの動きが作られつつある。また、友の会で介護保険改定の学習会を行っているが、「お金

のない人が受けられなくなる」「専門的な介護が受けられなくなる」などの声が聞かれている」。**福岡**からは、「報酬改定のあてはめをしたところ、マイナス 10%以上の減収になってしまう。介護事業の収支差率の高さを根拠に国は報酬改定の引き下げを主張しているが、それに対抗するキャンペーンを起こしたい。3/15 に民医連外の事業所も含めて 800 か所の事業所に呼びかけて学習会を開催する予定」などゆたかな経験交流ができました。

山形　東京　東京　神奈川　山梨　長野　長野　静岡　京都　兵庫

大阪　大阪　奈良　熊本　福岡　福岡　福岡　福岡

各地の介護ウェーブ

石川　2014 年 6 月の酷書に続いて、9 月にやすらぎ福祉会を利用されている方、特養待機者の方約 600 名に簡単なアンケートと 4 つの切り捨てについてのコメントをお願いしました。約 160 名の方から声が届き、酷書の第 2 弾として小冊子にまとめました。

酷書は､職員が改悪されたら利用者さんの生活はどうなるのだろうとまとめたのですが、今回は利用者さん、家族さんの想いがつまったものです。（やすらぎ福祉会　酒井）

＊全日本民医連 HP の介護ウェーブのページからダウンロードできます。

介護報酬 2015 年改定のパブコメが始まっています。

（3 月 11 日まで）　すべての介護職場から提出しましょう！

厚労省の HP は↓

「平成 27 年度介護報酬改定に伴う関係告示の一部改正」について（厚労省→「国民参加の場」（右上）→「パブリックコメント（意見公募）」→「意見募集案内」

http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140439&Mode=0

＊国会行動の陳情書を PDF で添付しました。ご参照ください。

3 月 4 日は民医連国会集中行動＆介護ウェーブ行動

10 時 30 分～12 時　民医連の意思統一行動&議員要請行動（参議院議員会館大講堂）
12 時 15 分～13 時　定例国会前行動（衆議院第 2 議員会館前）
13 時 30 分～　　　議員要請行動報告、各地の取り組み交流など（参議院議員会館大講堂）

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」　事務局：諏佐（すさ）・吉澤
☎ 03-5842-6451／fax 03-5842-6460／E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp